

下田小だより

平成30年 1月11日 号
文責 久留米市立下田小学校
校長 平塚 宏子

明けましておめでとうございます。

希望に満ちた平成30年の新春をお迎えのことと存じます。
旧年中の本校教育へのご理解・ご協力・ご支援に対し、心よりお礼申し上げます。

7日(日)に、城島町の成人式がありました。晴れやかな姿の新成人が、落ち着いた態度で式に参加したり、笑顔で挨拶を交わし旧交を温めたりする様子を目にし、今の六年生の八年後を想像しました。きっと8人とも、立派な大人になって、ご家族や関係者、恩師等を喜ばせることでしょう。



さて、3学期は、1～4年生は51日、5年生は52日、6年生は48日と、出席日数が短い学期です。短いですが、「1年のまとめ」と「次の年の準備」をしています。一人ひとりが「学習面のまとめ」「生活面のまとめ」を自覚しながら、一日一日を大切に過ごし、卒業式や修了式には、自分の成長やよさを自信に変え、次へと進んでほしいと願っています。



今学期も全職員一丸となり、「自らすすんで学び合う子ども」の育成に向け、下田の子どものために精一杯、指導・支援を行います。本年もどうぞよろしくお願い致します。

さて今年も、心ある方が、下田小学校の玄関前に、お正月にふさわしい手作りの門松を飾ってくださっていました。(写真左) ふるさと下田を、そして下田小学校を愛して下さっている方からだと思います。直接お礼を申し上げたいので、こっそり校長室まで遊びに来て名乗っていただけると嬉しいです。

「三学期も、がんばります!!」

始業式の中で、10人の子ども達が、三学期に頑張りたい事を発表しました。

「算数がんばりたいです。」「漢字をすらすら書けるようになりたいです。」「あいさつをしたいです。」「スローメディアをがんばりたいです。」「心に残る『6年生を送る会』にしたいです。」「中学校への準備をしたいです。」「等、3学期ならではの発表がありました。



「君たちは、どう生きるか」

始業式の中で、子ども達に、一冊の本を紹介しました。

吉野源三郎という方が80年前に書いた「君たちはどう生きるか」という小説です。テレビ番組でも紹介されベストセラーにもなっているので、ご存じの方も多と思います。

「人間らしい関係を築くことの大切さ」「なぜ勉強が必要なのか」「過ちを苦しいと感じるのは、正しい道に従って歩こうとしているから」等々、生きていく上での道しるべとなる多くの事が、主人公のコペル君とその叔父さんとの交換ノートの中に刻まれています。

昨夏、子ども達にも読みやすいように、羽賀翔一さんが作画を担当した漫画版が刊行されています。

6年生から順に、希望者に貸し出しをしています。大人が読んでも深い内容です。



【 3学期の主な行事 】

- ※ 1月24日(水) 保護者説明会(9:00～)・学習参観(9:30～)・PTA人権講演会(10:35～)
- ※ 2月5日(月) 小学校新入生説明会(13:50～)
- ※ 2月9日(金) 城島中学校入学説明会
- ※ 3月2日(金) 6年生を送る会

※ 3月16日(金) 卒業証書授与式

